

2014年 11月 6日

TIMELESS  
PASSION

20th ANNIVERSARY

“GALLERY AT THE PARK”

タイムレスに輝き続けるアーティストが集結  
コラボレーションギャラリー

2014年 11月 28日(金)～12月 7日(日)

パーク ハイアット 東京（総支配人：フィリップ ルデサー、所在地：東京都新宿区西新宿 3-7-1-2）では、2014年 11月 28日(金)～12月 7日(日)に、開業 20周年のアニバーサリーイヤーを祝し、「デリカテッセン」(1階)と「ギャラリー・1」(新宿パークタワー1階)で、“GALLERY AT THE PARK”を開催いたします。

パーク ハイアット 東京は今年開業 20周年を迎え、「タイムレス パッション」というテーマのもと、様々なプログラムをお届けしてまいりました。ホリデーシーズンを目前にフィナーレを飾るのは、パーク ハイアット 東京が個性あふれる存在であり続けるための核の部分を支えている数多くのアート作品です。

インテリアデザイナー、ジョン モーフオードの審美眼によって集結したアーティストたち—結城美栄子、越前谷嘉高、野又穂、三輪美津子、そしてこのホテルを愛してやまない若手フォトグラファー、ヨーガン アクセルバル。彼らの豊かな感性が生み出した個性あふれる作品が心に響くパッションを放ちます。開業 20周年を祝し、パーク ハイアット 東京を彩るアーティストたちのコラボレーションギャラリー、“GALLERY AT THE PARK”の開幕です。

また、3つのシャープなルーフトップが東京の空に聳え立つ新宿パークタワー。その凛々しい高層ビルの外観を愛し、パーク ハイアット 東京に熱い想いを寄せるスウェーデン出身の写真家、ヨーガン アクセルバル。活動拠点をニューヨークから東京に移し、計 6年余の間に撮りためた 170枚の写真から厳選した作品で構成されるフォトボックス、「I was looking for Park Hyatt Tokyo」も同時発表されます。

<“GALLERY AT THE PARK” 開催内容>

期 間： 2014年 11月 28日(金)～12月 7日(日)

時 間： 午前 11時～午後 7時

会 場： 「デリカテッセン」(パーク ハイアット 東京 1階)および「ギャラリー・1」(新宿パークタワー1階)

参加アーティスト：

- 結城 美栄子
- 越前谷 嘉高
- 野又 穂
- 三輪 美津子
- ヨーガン アクセルバル

### 結城 美栄子



女優。陶芸家。1943年東京生まれ。外交官の父、画家の母の元に生まれ、長年イギリス、トルコ、セイロン、スウェーデン等で海外生活を送る。ニューヨークのステレアー・アドラー演劇学校に学び、俳優座養成所13期生を経て劇団「雲」に入団、女優の道を歩む。1982年頃から映画、舞台と多彩な活動を続けながら、紙粘土による人形作りを始め、1984年より陶芸の創作活動を開始。以来今日まで、数多くの個展、グループ展に参加。パーク ハイアット 東京の他、グランド ハイアット ソウル、パーク ハイアット シカゴ、パリのレストラン「GARANCE」、けんじワールド「ホテル森の風 鶯宿」、などにコミッションワーク提供。作品集として「ピバサーカス」、「カーニバル」、「Clowns 道化師たち」、「KENJI WORLD」、「VISIT 空と海の物語」、「DREAM」などを出版。現在も数多くの個展、コミッションワークを続けている。

### 越前谷 嘉高



1961年北海道生まれ。多摩美術大学大学院美術研究科修了。コバヤシ画廊、ギャラリー手、なびす画廊、など長年に渡り数多くの個展を展開。また、「第5回平行芸術展」(小原流会館)、「Art in Bookshop—アルケーとバイオ」(渋谷西武ロフト館)、「箱の世界 Do It Yourself」(水戸芸術館)、「北海道・今日的美術'92 10人の原自然—胎動の森、脈打つ水」(北海道立近代美術館ほか)、「VOCA'94—新しい平面の作家たち」(上野の森美術館)、「水戸アニュアル'95 絵画考—器と物差し」(水戸芸術館)、「存在の夢」(ハンガリー)、「ペインティングフォージョイ:1990年代日本の新しい絵画」(国際交流基金フォーラムほか)、「2004 亞州新意美術交流展」(台湾)、「The 1st Pocheon Asian Art Festival」(韓国)、「森」としての絵画—「絵」のなかで考える」(岡崎市美術博物館)、「Japanese Contemporary Art Festival」(韓国)などヨーロッパやアジアを含め多数のグループ展に参加している。

### 野又 穂



1955年東京都生まれ。東京藝術大学卒業。80年代より実在しない建造物をモチーフとして独自の空想建築を描き続けている。東京オペラシティアートギャラリー(2004)、群馬県立近代美術館(2010)などで個展、目黒区美術館(1993)、世田谷美術館(2006)などでグループ展に参加。2013年には町田市立国際版画美術館で『空想の建築—ピラネージから野又穂へ』展が開催された。1995年芸術選奨新人賞、2007年タカシマヤ美術賞受賞。主な著書に『Points of View—視線の変遷』(2004東京書籍)、『もうひとつの場所—Alternative Sights』(2010青幻舎)、『Elements—あちら、こちら、かけら』(2012青幻舎)などがある。

### 三輪 美津子



1958年名古屋に生まれ。愛知県立芸術大学デザイン科卒業。1995年VOCA展、1995年VOCA賞を受賞。1996~97年フリリップ・モリス財団からの奨学金によりKünstlerhaus Bethanien(ベルリン)に滞在。1998年International Artists' Studio Program in Sweden(IASPIS)のゲストアーティストとしてストックホルムに滞在。現在名古屋に在住。東京国立近代美術館、国立国際美術館(大阪)、資生堂ギャラリー(東京)、ニューデリー国立近代美術館、神奈川県立近代美術館 葉山などのグループ展に参加。Gallery HAM(名古屋)、Longhouse Projects(ニューヨーク)で個展をするなど国内外で発表を続けている。今年12月6日まで、Longhouse Projects(ニューヨーク)にて個展「Imaginary Number」を開催中。

### JÖRGEN AXELVALL (ヨーガン アクセルバル)



1972年スウェーデン生まれ。1996年、ニューヨークに転居し芸術写真家として15年余り活動を続けた。写真家Ellen von Werth、Mary Ellen Mark、Mikael Janssonを始め多くの写真家に師事。2006年にはスティーブン・セブリング(Steven Sebring)と仕事をする機会を持ちフィルムや写真集の制作の仕事に携わる。2011年3月来日し東京で活動を開始。2013年9月USヴォーグ誌とポッテガ・ヴェネタによる「New Exposure Award-International Winner」を受賞。2014年3月には初めての作品集「Instant Moments」を発表。2014年10月、個展「Always Looking through Glass」をOfc. Tokyo Galleryにて開催。ニューヨーク在住時より心を寄せていたのが新宿パークタワー。来日の度に写真を撮りため、東京・渋谷に在住以降は、あらゆるアングルより大好きなビルとホテルを撮り続けている。

### Hyatt Hotels Corporation について

ハイアット ホテルズ コーポレーション(本社:米州イリノイ州シカゴ)は、ハイアットが誇る洗練されたおもてなしと心地よい寛ぎを提供する、世界有数のホスピタリティ企業です。世界各地で働くハイアットスタッフ一人ひとりが、お客様の人生に感動と輝きをもたらす“本物のホスピタリティ”を提供しています。現在、世界中でパーク ハイアット(Park Hyatt)、アンダーズ(Andaz)、グランド ハイアット(Grand Hyatt)、ハイアット(Hyatt)、ハイアット リージェンシー(Hyatt Regency)、ハイアット プレイス(Hyatt Place)、ハイアット ハウス(Hyatt House)、ハイアット ジララ(Hyatt Zilara)、Hyatt Ziva(ハイアット ジーヴァ)のホテルブランドを管理、所有、開発、フランチャイズ経営しています。また、ハイアット ホテルズ コーポレーションの傘下には、ハイアット レジデンスとハイアット レジデンス クラブを展開、運営、販売またはライセンス契約するハイアット レジデンシャル グループ, Incがあります。2014年6月30日現在、ハイアット ホテルズ コーポレーションのポートフォリオは世界48ヶ国で563施設です。詳しくは [www.hyatt.com](http://www.hyatt.com) をご覧ください。